平成23年度 長寿科学関連国際学会派遣事業 採用実績

No.1 長寿科学総合研究

申請者	^{かねこ まさこ} 金子 雅子	所属機関	東京大学大学院医学系研 究科外科学専攻		職名	大学院生	
国際学会名	第 12 回欧州整形災害外科	整形災害外科学会会議		デンマーク (コペンハーゲン)	期間	平成 23 年 6 月 1 日 平成 23 年 6 月 4 日	
発表題目	CT 有限要素法による第2腰椎の骨強度評価ー年齢別骨強度値の作成と第2腰椎の骨強度に影響する因子の解析ー						
研究代表者	大西 五三男	五三男 所属機関 国際医療福祉大学化学療法研究所附属病院整形外科 教					
研究課題名	定量的 CT を用いた有限要素法による骨強度診断法の実用化に関する 研究			研究年度	更 平成 20-22 年度		

No.2 長寿科学総合研究

申請者	はしもと ゆうすけ 橋本 祐介	所属機関	大阪市立大学医学部医学 研究科		職名	講師
国際学会名	第8回国際関節鏡・膝・スポーツ整形外科 開催国 ブラジル 学会 (都市名) (リオデジャネイロ)		期間	平成 23 年 5 月 15 日 平成 23 年 5 月 19 日		
発表題目	rhBMP を用いた人工 Bone-Tendon-Bone の作成とそれを利用した ACL 再建術					
研究代表者	橋本 祐介 所属機関 大阪市立大学大学院医学研究科 講師					ī
研究課題名	関節構造支持体(靭帯、半月板)損傷に対する細胞移植を必要としない 組織再生と臨床応用の研究			研究年歷	更 平成 20-21 年度	

No.3 認知症対策総合研究

申請者	うめだ ともひろ 梅田 知宙	所属機関	大阪市立大学大学院医学 研究科		職名	特任助教
国際学会名	国際アルツハイマー病学会	2011	開催国フランス(都市名)(パリ)		期間	平成 23 年 7 月 16 日 平成 23 年 7 月 21 日
発表題目	In vivo において神経細胞内のアミロイドβ オリゴマーは小胞体ストレス、エンドソーム/リソソーム漏出おびミトコンドリア機能不全を介した細胞死を引き起こす					
研究代表者	森啓	所属機関	大阪市立大学大学院医学研究科 教授			
研究課題名	認知症治療を目的とした変異型オリゴマーアミロイドペプチドを抗原とする神経免疫療法の開発			研究年歷	度 平成 21-23 年度	

No.4 感覚器障害研究

申請者	まがの えりこ 菅野 江里子	所属機関	東北大学国際高等融合領 域研究所		職名	助教	
国際学会名	国際眼科学会年次学会		開催国 (都市名)	アメリカ (フォートローダ デール)	期間	平成 23 年 5 月 1 日 平成 23 年 5 月 5 日	
発表題目	チャンネルロドプシン2を用いた視覚再生に効果的な治療時期の検討						
研究代表者	富田 浩史 所属機関 東北大学国際高等融合領域研究所 准教授					教授	
研究課題名	新規開発マルチカラー化チャネルロドプシン遺伝子を用いた視覚再生研 究			研究年歷	更 平成 21-22 年度		

No.5 長寿科学総合研究

申請者	cast	所属機関	東北大学大学院医学系研 究科		職名	大学院生
国際学会名	第 19 回国際疫学会総会		開催国(都市名)	イギリス (エジンバラ)	期間	平成 23 年 8 月 7 日 平成 23 年 8 月 11 日
発表題目	日本の介護保険制度における介護予防事業費と介護給付費との関連					
研究代表者	辻 一郎	東北大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学 教授				
研究課題名	介護予防サービスの効果評価に関する研究			研究年月	更 平成 21-23 年度	

No.6 長寿科学総合研究

申請者	製原 淳史	所属機関	広島大学大学院整形外科 学		職名	大学院生
国際学会名	世界骨関節炎学会議 2011		開催国(都市名)	アメリカ (サンディエゴ)	期間	平成 23 年 9 月 15 日 平成 23 年 9 月 18 日
発表題目	変形性膝関節症に対する荷重MRIによるT2mapping 法での関節軟骨の評価					
研究代表者	越智 光夫	所属機関 広島大学病院整形外科学 教授				
研究課題名	膝痛患者に対する 3.0 テスラ MRI を用いての高精度画像診断技術の確立と膝痛の憎悪因子の解明に関する研究			研究年度	▼成 20-22 年度	

No.7 長寿科学総合研究

申請者	大橋・暁	所属機関	東京大学医学部附属病院 整形外科		職名	助教	
国際学会名	国際整形外科基礎学会 2012 年学術集会		開催国 (都市名)	アメリカ (サンフランシスコ)	期間	平成 24 年 2 月 4 日 平成 24 年 2 月 7 日	
発表題目	スカニカル3次元スキャニングによるB-mode 超音波画像を用いた関節軟骨厚測定の再現性および臨床スコアリングとの相関の検討						
研究代表者	中村 耕三	所属機関 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 局長 (元 東京大学医学部附属病院整形外科学 教授)					
研究課題名	超音波を用いた非侵襲膝関節軟骨3次元定量診断装置の開発に関する 研究			研究年歷	更 平成 20-21 年度		